

平成28年度 第2回介護保険運営協議会 会議結果

日時 平成29年3月29日（水） 午後3時から

場所 佐嘉神社記念館

【出席委員】

古賀（義）会長、上村副会長、大川内委員、大隈委員、岡部委員、角本委員、木下委員、久野委員、小井手委員、古賀（香）委員、凌委員、藤佐委員、徳永委員、徳丸委員、中下委員、野田委員、橋本委員、八谷委員、馬場委員、原田委員、平松委員、松尾委員、松永委員、眞子委員、吉田委員、田中（稔）委員、志岐委員

【欠席委員】

光藤副会長、石丸委員、伊東委員、北川委員、倉田委員、高岸委員、田中（須）委員、鍋島委員、廣岡委員、藤岡委員、堀委員

【事務局】

秀島広域連合長、岩橋事務局長、石橋総務課長兼業務課長、深町認定審査課長兼給付課長、熊添総務課副課長兼行財政係長、蘭業務課副課長兼業務係長、谷口給付課参事兼副課長兼包括支援係長、宮地副課長兼認定調整係長、柴田給付課主幹兼指導係長、本村総務課庶務係長、吉岡業務課賦課収納係長、副島認定審査課介護認定第二係長、木村給付課給付係長

【会議の内容】

- 1 開会（午後3時00分）
- 2 広域連合長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 平成28年度主要事業の報告について 承認
事務局説明の詳細については、議事案件のとおり
 - (2) 平成29年度主要事業について 承認
事務局説明の詳細については、議事案件及び資料1のとおり
 - (3) 第6期における地域支援事業について 承認
事務局説明の詳細については、資料2のとおり

[主な委員意見等]

- ◆委員 認知症地域支援推進員の業務内容について、具体的にどういうことするのか説明をお願いしたい。
- ◇事務局 地域の認知症の方やそのご家族の方からの相談業務や地域における認知症を支える体制づくりを行います。
構成市町それぞれの認知症施策もあるため、認知症地域支援推進員は市町に配置される推進員と連携し取組みを行います。

- ◆委員 地域包括支援センターの体制強化に関して、平成29年度から民間法人の各センターに生活支援コーディネーターと認知症地域推進員が配置されるが業務量が相当増加すると考える。センターをこれからどのように運営、活動していくのか不安がある。
- ◇事務局 地域包括支援センターのみ活動していただくわけではなく、構成市町、佐賀中部広域連合も一緒になって取り組んでいきます。平成29年度については、準備期間と位置付けていただいて、平成30年度からの円滑な事業実施に向けて取組みをお願いしたい。

[意見]

- ◆委員 平成28年度に各市町に生活支援コーディネーターが1人ずつ配置されたが、佐賀市は地域包括支援センターが15あり、生活支援コーディネーターの活動が見えない。各自治体に1人ではなく、人口割等での配置であればもっと活動が見えたと思います。

- ◆委員 おたっしや本舗地域ケア会議への理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の専門職の派遣について、普段は病院等に勤務している。所属先の理解も必要となるため医師会からも後押しをしていただいて専門職が会議へ出席しやすい環境づくりや佐賀中部広域連合での調整依頼等の体制づくりをお願いしたい。

7 閉会（午後4時11分）